

隠せぬショック

現地入り 邦人家族 被災状況聞き

【クライストチャーチ共同】ニュージーランド地震で、クライストチャーチ市入りした富山外国語専門学校生の家族ら。24日、子どもたちが研修をしていた語学学校「キングズ・エデュケーション」の会長らと初めて面会した。

支援策を示し、**「たという。」**

要望があるか尋ねると、家族側の反応は良**「のたための電話番号や電**

いものではなかった**「子メールアドレスをイ**

家族らは救助活動の現**「ンターネットのホーム**

状について質問してい**「ページに掲載、交流サ**

岡山駅を発する石岡さん(左)とワイラヴァーグさん



看護師ら派遣

AMD A 岡山から2人

AMD A (本部・岡ラヴァーグ・ニッティ山市北区)は24日、クヤーナンタンさん(42)

ライストチャーチ市の「オーストラリア国籍被災地に、本部職員で看護師の石岡未和さん(30)と、調整員ワイラヴァーグさん(6人)を

イトも使って生徒らの安否確認に力を入れて**「いることを強調。取締**

役の一人は、地震直後**「の現場は「本場に恐ろ**

しかった」と話し、目**「を潤ませる場面もあつ**

た。

結成。緊急医療支援活動に当たる。

AMD Aによると、被災地では断水が続いている地域があり、岡山県から提供された折り畳みできる10リと20リ貯水用タンク計200個を持ち込む。現地で飲料水約2トを確保しているという。

出発の前に、石岡さんは「情報収集に努めるとともに、日本人被災者に日本から助けに来たというメッセージを届けたい」。見送った菅波茂代表(64)は

「AMD Aが阪神大震災で培った経験を生かせるはず。私自身も3月下旬に現地へ出向きたい」と話した。

2人は午前11時ごろ、JR岡山駅を出発。関西空港から出国し、25日にクライストチャーチに入る。現地で留学中の日本人保健師とAMD A ニュージーラ

ND支部などの医師人との合流し、医療機などの活動に着手する。帰国予定は3月2日。(伊丹友香)

■本社HPに動